

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2025 年度第 10 回（12 月）理事会議事録

- ◇日 時： 2025 年 12 月 11 日（木）18 時 30 分～19 時 30 分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、梶、上田、安保、山田、上地、佐藤、山西、岡本、豊田、
赤木、小宮山、是永、喜舎場、堀田、平川、安江、井戸田監事、杉山監事、茂永
監事、竹浦参与、高田参与
（Web 参加）藪
- ◇議 長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（11 月分）

日	行動内容	役員名
3	日本臨床検査技師連盟勉強会（青年部）	（Web）上田
6	精度管理部会	山西、安江
8	日臨技執行理事会議	竹浦
8	日臨技予算会議	竹浦
9	令和 7 年度 第 41 回せつつ市民健康まつり	梶、是永
10	連盟拡大常任執行委員会	高田
11	全国「検査と健康展」の準備	喜舎場、赤木、安江
12	第 8 回大臨技医学検査学会実行委員会	佐藤、平川 （Web）梶、上田、山田、上地、豊田、小宮山、安江、堀田
12	日臨技・日放技合同会議	（Web）竹浦
12	豊中市衛生検査所検査精度管理立入調査	安保、山西、安江
12	大阪府衛生検査所検査精度管理立入調査	平川、堀田
13	大阪府衛生検査所検査精度管理立入調査	増田
13	理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、

		喜舎場、豊田、薮、是永、堀田、平川、安江、井戸田、 杉山、茂永、竹浦、高田 (Web) 小宮山
14	大阪市衛生検査所精度管理 立入調査	井戸田
14	全国「検査と健康展」前日準備	喜舎場、赤木
15	全国「検査と健康展」	増田、梶、山西、薮、高田、上田、竹浦、平川、安江、 山田、赤木、堀田、豊田、岡本
17	日本臨床検査技師連盟勉強会	(Web) 増田、梶、上田、平川、上地、山田、岡本
17	第 44 回日本衛生検査所協会近畿 支部臨床検査大会	高田
17	全国「検査と健康展」備品返却	喜舎場
17	手話講習会	赤木
18	渉外部会	安江、喜舎場、赤木
18	大阪府衛生検査所検査精度管理 立入調査	是永
19	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、上田、上地、是永、赤木、堀田 (Web) 薮、平川、安江、山田、豊田
19	日臨技支部長連絡会議	高田
20	日臨技理事会	(Web) 高田、竹浦
21	組織部会	薮、小宮山、岡本
21	東大阪市衛生検査所精度管理 立入調査	上田
22	令和 7 年度日臨技近畿支部医学 検査学会 (第 64 回)	増田、梶、上田、佐藤、山田、上地、岡本、豊田、喜舎 場、赤木、堀田、薮、是永、平川、安江、高田、竹浦
22	令和 7 年度日臨技近畿支部連絡 会議	高田、岡本
23	令和 7 年度日臨技近畿支部医学 検査学会 (第 64 回)	増田、梶、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、豊田、 赤木、堀田、薮、平川、小宮山、竹浦
26	吹田市衛生検査所精度管理 立入調査	梶
26	常務理事会	梶、上田、佐藤、山田、上地 (Web) 増田
27	東大阪市衛生検査所精度管理 立入調査	豊田

28	大阪市衛生検査所精度管理立入調査	赤木
29	令和7年度日臨技中四国支部医学検査学会（第58回）	増田
29	令和7年度日臨技精度管理報告会	梶、豊田、安江
30	令和7年度日臨技中四国支部医学検査学会（第58回）	増田

Ⅱ．経過報告

1．事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）11月19日（水）Web 会議併用にて開催した。

（1）2026年新年互礼会（祝辞依頼状・乾杯依頼状など）について検討した。

（2）2026年度総務庶務予算案について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）11月19日（水）Web 会議併用にて開催した。

（1）大臨技ニュース11月号 Web 版を発行した。

（2）大臨技ニュース12月号（第443号）の編集作業を行った。

（3）ホームページの更新を随時行った。

（4）2026年度予算案について提示した。

（5）大臨技ホームページ関連、システムアップデートについて見積と実施の予定を提示した。

（6）ホームページ管理画面のコンタクトフォームに蓄積されるデータを消去するタイミングを検討した。

2．財務局

〈会計部〉（報告者：上田副会長）11月19日（水）Web 会議併用にて開催した。

（1）2025年度下半期予算執行について検討した。

（2）11月事務員給与を支払った。

3．事業局

〈渉外部〉（報告者：安保副会長）11月18日（火）Web 会議併用にて開催した。

（1）令和7年度大放技大臨技合同フォーラムの進捗状況を確認した。

（2）冬季献血推進活動の進捗状況を確認した。

（3）新年互礼会について渉外部委員の出席を促した。

（4）第8回大臨技医学検査学会へ渉外部員の参加および実務委員応募を促した。

（5）事務所にある渉外部荷物を整理した。

（6）理事会報告を行なった。

（7）全国「検査と健康展」の報告を行なった。

（8）第20回府民健康フォーラムの報告を行なった。

- (9) 手話講習会（中級編）の報告を行なった。
- 〈組織部〉（報告者：安保副会長）11月21日（金）Web 会議併用にて開催した。
- (1) 2026 年度組織部予算案、事業計画案について説明した。
 - (2) 2025 年度タスク・シフト/シェア講習会実務委員の確認を行った。
 - (3) 2026 年度タスク・シフト/シェア講習会の方向性を確認した。
 - (4) 教育セミナーおよび会員交流会の方向性について検討した。
 - (5) 北地区事業：第 41 回せつつ市民健康まつりの参加報告を行った。
 - (6) 中央地区事業：オープンセミナーについて確認した。
 - (7) 第 8 回大臨技医学検査学会の進捗報告を行った。
 - (8) 2026 年新年互礼会の参加案内を行った。
 - (9) 理事会報告を行った。
- 〈学術部〉（報告者：佐藤常務理事）開催無し
- 〈精度管理部〉（報告者：山西理事）11月6日（木）Web 会議併用にて開催した。
- (1) 令和 7 年度サーベイ報告会について討議した。

Ⅲ. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）
 - (1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。
 - (2) 2025 年 10 月における役員行動報告・役員各部報告があった。
2. 2025 年 11 月事業開催状況報告について（梶副会長）
 - (1) 上記について資料が示され確認した。
3. 2025 年 10 月までの予算執行状況について（上田副会長）
 - (1) 疾患予防セミナーは事業が終了しており 10 万円返金する。
 - (2) 認知症研修会は予定より早く事業を開催した。
 - (3) データ標準化の未執行額は来年に報告会を開催するためのものである。
4. 2025 年度下半期予算執行について（上田副会長）
 - (1) 各部門に中間決算で事業費返金可能額を確認したところ合計で 79 万円ほどある。
 - (2) 予算計画に沿うように事業費返金額を公益事業に充てる計画を会計部で考えると報告された。
 - (3) 大臨技医学検査学会でコングレバックやスタッフ証の購入を進めることになった。
5. 2026 年度各部予算案について（豊田理事）
 - (1) 各部より提出された予算は公益事業では 2025 年度予算より 180 万円ほど多い要求額であった。
 - (2) 予算修正を依頼したメールを配信し 21 日までに再提出をお願いした。
6. 2026 年新年互礼会について（上地常務理事）

- (1) 参加者からの出欠状況報告が示されこれを基に祝辞や乾杯の発声の依頼状送付を検討する。
- (2) 理事や報告会に出席する部門員に teket での会費支払のお願いをした。
- 7. 法人設立 40 周年記念式典について（土地常務理事）
 - (1) タイムスケジュールが提示された。
 - (2) 参加者 300 名参加想定でおよそ総額 660 万円の予算書が提示された。
- 8. 第 8 回大臨技医学検査学会について（佐藤常務理事）
 - (1) 一般演題 27 題の応募があったと報告された。
 - (2) 大臨技医学検査学会終了後、懇親会を予定している。
 - (3) 役員は「実務委員 実行委員」枠で teket を購入するよう指示された。
- 9. 外部広報に関する件（山田常務理事）
 - (1) 外部向けの事業（健康展、府民公開講座など）を行う際広報媒体や記載内容についてのチェックを徹底したい。
 - (2) 部長には部内で情報共有を行ってもらい広報編集部担当理事を経て必要に応じて理事会で検討する。
- 10. 会議用椅子の納品について（梶副会長）
 - (1) 従来の事務所の椅子は大阪行岡医療専門学校長柄校と関西医科大学くずは病院に引き取ってもらうことになり見積書の引き取り料が削除され 424,600 円となった。
- 11. 実務委員の昼食費について（上田副会長）
 - (1) 全国「検査と健康展」において昼食代が予算内に納まることや昼食時の時間的なことを考慮して実務委員に昼食を提供した。
 - (2) 理事会で昼食代支給の承認を得ていなかったので承認をお願いし承諾された。
- 12. 全国「検査と健康展」のノベルティーについて（梶副会長）
 - (1) 上記のノベルティーやカレンダーの在庫があるので府民公開講座で配布することを提案し承認された。
- 13. 「施設実態調査」並びに「会員意識調査」実施への協力について（梶副会長）
 - (1) 上記の調査の協力をお願いした。
- 14. 日臨技会長候補者選挙について（梶副会長）
 - (1) 現在の大阪の投票率は 21.77%である。50%を目指しているので協力をお願いした。
 - (2) 施設長連絡網を利用してお願いをしたいと考えている。
- 15. 日臨技デジタル会員証・バーコードリーダーについて（梶副会長）
 - (1) 日臨技デジタル会員証を読み取るバーコードリーダーが届いた。
- 16. サイバーセキュリティに関すること（梶副会長）
 - (1) 日臨技でパソコンのウイルス感染を装ってデータを搾取したかのような情報漏洩を疑うような事例があった。
 - (2) 不審なメールや添付ファイルは開かないよう周知された。

17. 事務員の採用について（梶副会長）

（１）事務員が定年になったので適任者がいれば紹介をお願いした。

18. 日臨技理事会より（高田参与）

（１）報告が提示された。

19. その他

・施設責任者リストについて組織部より現時点で、79 施設から回答があり、76 施設同意を得ているとの報告があった。

IV. 議 題

1. 大臨技 OB 会について（増田会長）

（１）事務局を大臨技事務所に置くことが承認された。

（２）2 月 1 日（日）に第 10 回大臨技 OB 会が開催される。

（３）事務所提供の対価として費用負担を検討してはどうかと提案があった。

2. 2026 年度各部署委員の継続意思調査について（増田会長）

（１）Google フォームにて委員への継続意思調査をすることが承認された。

（２）1 月に行う予定である。

3. 災害協定について（梶副会長）

（１）一般社団法人日本臨床検査薬卸連合会 近畿臨床検査薬卸連合会と「災害時における臨床検査薬等の供給に関する協定書」を締結することが承認された。

（２）大阪府との締結は打診する方向で進めていく。

（３）2 月 27 日（金）に日臨技で災害対策支援規定および災害対策支援マニュアルの改定についての説明会が開催される。

4. 大阪市衛生検査所精度管理専門委員の推薦について（梶副会長）

（１）佐藤常務理事、岡本理事、赤木理事、井戸田監事、高田参与の留任が承認された。

（２）仁木氏（大阪公立大学医学部附属病院）に留任をお願いすることが承認された。

5. その他

（１）大阪糖尿病療養指導士認定試験について（小宮山理事）

・1 月に開催される上記の試験について大臨技 HP に掲載されることが承認された。

理事会議事録確認（記名押印）

増田 詩織	梶 勝史	上田 一仁
安保 浩二	山田 真規子	上地 裕美
佐藤 信浩	山西 八郎	岡本 秀雄
赤木 征宏	喜舎場 智之	是永 愛
豊田 利恵子	堀田 真希	藪 圭介
小宮山 恭弘	平川 弥寿与	安江 智美
井戸田 篤	杉山 昌晃	茂永 崇